

団体名：アジア太平洋トレードセンター株式会社  
 所管局：経済戦略局

資料1

概 況

○令和2年度第2四半期（令和2年4月1日～令和2年9月30日）の経営状況について（金額の単位は百万円）

売上高	2,418	前年度比	▲ 752
営業利益	700	前年度比	▲ 296
当期純利益	629	前年度比	▲ 237

入居率 令和2年9月末現在 全体82.9%（オフィス85.0%、商業74.6%）  
 （令和元年度末現在 全体87.6%（オフィス85.4%、商業95.8%））

○令和2年度第2四半期（令和2年4月1日～令和2年9月30日）までの実績

（1）前年度同期実績との比較

（単位：百万円）

	2年度中間 決算①		元年度中間 決算②		増減 ①－②	増減説明
	売上高に 対する構成比	売上高に 対する構成比	売上高に 対する構成比	売上高に 対する構成比		
売上高	2,418	100.0%	3,171	100.0%	▲ 752	賃貸収入（▲53）、駐車場収入（▲71）、 貸館収入（▲379）、イベント売上（▲97）、 物品使用料（▲60）、水道光熱費売上（▲56）
営業費用	1,718	71.1%	2,173	68.5%	▲ 455	業務委託費（▲87）、広告販促費（▲317）、 水道光熱費（▲35）
営業利益	700	28.9%	997	31.4%	▲ 296	
税引前当期純 利益	668	27.6%	958	30.2%	▲ 289	
法人税等	0	0.0%	91	2.9%	▲ 91	
法人税等調整 額	39	1.6%	0	0.0%	39	
当期純利益	629	26.0%	867	27.3%	▲ 237	

（2）令和2年度第2四半期予算との比較 ※コロナウィルスの影響を反映したもの。

（単位：百万円）

	2年度中間 決算①		2年度中間 予算③		増減 ①－③	増減説明
	売上高に 対する構成比	売上高に 対する構成比	売上高に 対する構成比	売上高に 対する構成比		
売上高	2,418	100.0%	2,291	100.0%	126	賃貸収入（+79）、駐車場収入（+24）、 貸館収入（+16）
営業費用	1,718	71.1%	1,775	77.5%	▲ 57	業務委託費（▲16）、修繕費（▲10）、 広告販促費（▲13）、水道光熱費（+15）、 備品費（▲21）
営業利益	700	28.9%	516	22.5%	184	
税引前当期純 利益	668	27.6%	473	20.6%	195	
法人税等	0	0.0%	0	0.0%	0	
法人税等調整 額	39	1.6%	24	1.0%	15	
当期純利益	629	26.0%	449	19.6%	180	

団体名： アジア太平洋トレードセンター

所管局： 経済戦略局

## 年度目標（令和2年度）の達成に向けた取組

実施事項・指標及び目標	これまでの取組及び成果		今後の目標及び取組																		
<p>【実施事項】</p> <p>1. 営業部門ごとの収益確保</p> <p><b>オフィス部門</b></p> <p>▶ 仲介事業者との連携による提案営業の強化</p> <p>▶ 新規テナントの誘致</p> <p>▶ オフィス環境の整備、テナント満足度の向上</p> <p>【指標及び目標】</p> <table border="1" data-bbox="106 625 744 688"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>元年度実績</td> <td>2年度目標</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>2,417百万円</td> <td>2,311百万円</td> </tr> </table> <p><b>商業部門</b></p> <p>▶ 重点ゾーンを定めた区画整備、開発の実施</p> <p>▶ オフィス就労者、ホール利用者の利便性向上に向けたテナント誘致</p> <table border="1" data-bbox="106 806 744 869"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>元年度実績</td> <td>2年度目標</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>362百万円</td> <td>302百万円</td> </tr> </table> <p><b>ホール部門</b></p> <p>▶ 新規需要獲得、平日利用の促進</p> <p>▶ M I C E 案件の誘致</p> <table border="1" data-bbox="106 953 744 1016"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>元年度実績</td> <td>2年度目標</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>431百万円</td> <td>127百万円</td> </tr> </table>	成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標	営業利益	2,417百万円	2,311百万円	成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標	営業利益	362百万円	302百万円	成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標	営業利益	431百万円	127百万円	<p>(これまでの取組内容)</p> <p>営業部門での目標営業利益の達成への取り組み</p> <p><b>オフィス部門</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テナントアンケート実施、ニーズ分析に基づく課題の改善(令和元年度)</li> <li>・モデルオフィスの設置(令和元年度)</li> <li>・仲介業者向け内覧会の実施(令和2年度上半期)</li> <li>・オフィスの分散需要獲得のため、約3000社を対象にDM発送、電話営業を実施(令和2年度上半期)</li> <li>・先端技術の開発支援フロアの開設(令和2年9月)</li> </ul> <p><b>商業部門</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館内就労者のニーズに沿ったテナントの誘致</li> <li>・物産展等の臨時催事販売の強化(令和2年度上半期)</li> <li>・大阪府の感染防止宣言ステッカーの取得サポート等、テナントのコロナ対応支援の実施(令和2年度上半期)</li> <li>・マンモス展連携販促の実施(令和2年度上半期)</li> </ul> <p><b>ホール部門</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用実績ある顧客のリピート利用の提案</li> <li>・広い空間での試験利用の需要獲得(令和2年度上半期)</li> <li>・ソーシャルディスタンス確保のため、ギャラリヤや催事スペースの積極利用を提案(令和2年度上半期)</li> <li>・ホールと会議室の組合せ割引制度の導入(令和2年度上半期)</li> </ul>	<p>(成果)</p> <p>&lt;営業利益&gt;</p> <p><b>オフィス部門</b></p> <p>平成30年度 2,360百万円(計画 2,244百万円)</p> <p>令和元年度 2,417百万円(計画 2,381百万円)</p> <p>令和2年度上半期 1,195百万円(目標 1,133百万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ改修によるテナントCS向上(令和元年度～)</li> <li>・モデルオフィスへの入居(一時)(令和2年度上半期)</li> <li>・コールセンターの入居(一時)(令和2年度上半期～)</li> <li>・ロボット開発企業の誘致(令和2年度上半期～)</li> </ul> <p><b>商業部門</b></p> <p>平成30年度 419百万円(計画 413百万円)</p> <p>令和元年度 362百万円(計画 366百万円)</p> <p>令和2年上半期 173百万円(目標 146百万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型アトラクションの新規誘致(令和2年9月)</li> <li>・既存店の新店舗出店(スイーツ、中華料理店)</li> <li>・臨時催事販売ブースの設置(令和2年7月末～)</li> </ul> <p><b>ホール部門</b></p> <p>平成30年度 434百万円(計画 371百万円)</p> <p>令和元年度 431百万円(計画 417百万円)</p> <p>令和2年上半期 52百万円(目標 36百万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資格試験や採用試験等の試験需要の獲得</li> <li>・コロナ対策実施のうえ、自主催事を開催</li> <li>レブタイトルズフィーバー(来場者5千人/目標4千人)</li> <li>刀剣乱舞本丸博(来場者1万9千人/目標2万5千人)</li> <li>アート&amp;てづくりバザール(来場者1万7千人/目標1万6千人)</li> </ul>	<p>(今後の目標及び取組)</p> <p>&lt;営業利益&gt;</p> <p><b>オフィス部門</b></p> <p>令和2年度 2,311百万円(中期計画 2,419百万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小区画の提案営業の強化による新規入居獲得</li> <li>・コロナ対策としての新たな需要の獲得(サテライトオフィス、ソーシャルディスタンスを考慮した事務所)</li> <li>・共用部の環境整備によるCSの向上(トイレ改修、オフィ斯拉ウンジ新設等)</li> <li>・SOHO区画の提案営業強化による万博関連企業の誘致</li> <li>・仲介業者との連携強化による内覧会の開催</li> <li>・既存テナントの増床提案</li> </ul> <p><b>商業部門</b></p> <p>令和2年度 302百万円(中期計画 363百万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィス就労者、ホール来場者の利便性向上に向けたテナントの誘致</li> <li>・商業ゾーンリニューアルに向けた重点ゾーン整備、開発計画の策定</li> <li>・大型テナント跡のリーシング</li> <li>・「GO TO」キャンペーンの対応支援、取扱店舗情報の発信</li> </ul> <p><b>ホール部門</b></p> <p>令和2年度 127百万円(中期計画 417百万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・万全のコロナ対策を行い自主催事を開催</li> <li>・ビジネス利用をターゲットにした平日利用の提案営業強化</li> <li>・観光局、大阪ベイエリアM I C E との連携によるM I C E 案件の誘致</li> <li>・会議室やイベントスペース利用の提案による、試験会場等の更なる需要獲得</li> <li>・環境整備の実施(W i - F i 敷設工事など)</li> </ul>
成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標																			
営業利益	2,417百万円	2,311百万円																			
成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標																			
営業利益	362百万円	302百万円																			
成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標																			
営業利益	431百万円	127百万円																			
<p>【実施事項】</p> <p>2. 特定調停に基づく債務の返済及び返済等のための資金の確保</p> <p>▶ 新規テナントおよびイベント誘致による営業収入の増加</p> <p>▶ 中長期保全計画工事および不動産価値向上のための工事の実施</p> <p>【指標及び目標】</p> <table border="1" data-bbox="106 1268 744 1331"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>元年度実績</td> <td>2年度目標</td> </tr> <tr> <td>資金残高</td> <td>4,756百万円</td> <td>4,479百万円</td> </tr> </table>	成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標	資金残高	4,756百万円	4,479百万円	<p>(これまでの取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・返済の原資となる目標利益の獲得を目指した実施事項1テナント誘致活動及び貸館営業への取組</li> <li>・中長期保全計画に基づくF C U (ファンコイルユニット)更新工事等の実施(令和2年度上半期)</li> </ul>	<p>(成果)</p> <p>&lt;資金残高&gt;</p> <p>平成30年度 4,731百万円(計画 4,542百万円)</p> <p>令和元年度 4,756百万円(計画 4,510百万円)</p> <p>令和2年上半期 5,192百万円(目標 4,984百万円)</p>	<p>(今後の目標及び取組)</p> <p>&lt;資金残高&gt;</p> <p>令和2年度 4,479百万円(中期計画 4,064百万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施事項1の取組の実施(再掲)</li> <li>・中長期保全計画工事の実施(F C U 工事、電気設備工事等)</li> </ul>												
成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標																			
資金残高	4,756百万円	4,479百万円																			
<p>【実施事項】</p> <p>3. 公共部門の活性化</p> <p>▶ 新規出展者の獲得</p> <p>▶ 出展者、利用者ニーズに対応した展示場の活性化</p> <p>▶ 出展者が満足する施設運営体制の構築</p> <p>【指標及び目標】</p> <table border="1" data-bbox="106 1541 744 1604"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>元年度実績</td> <td>2年度目標</td> </tr> <tr> <td>出展者数</td> <td>305</td> <td>310</td> </tr> </table>	成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標	出展者数	305	310	<p>(これまでの取組内容)</p> <p><b>輸入住宅促進センター(I H P C)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新ゾーン「WOOD MEETS」の開設(令和2年度上半期)</li> <li>・バーチャル展示場の開設(令和2年度上半期)</li> </ul> <p><b>大阪デザイン振興プラザ(ODP)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談会等を活用した新規入所促進(令和元年度～)</li> <li>・欧州住民向け内覧会の実施(令和2年度上半期)</li> </ul> <p><b>エコプラザ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsビジネス研究会の開設、環境教育関連のセミナーの開催(令和元年度～)</li> <li>・エコアクション21構築セミナーの開催(令和2年上半期～)</li> <li>・オンライン団体見学会の実施(令和2年度上半期)</li> </ul> <p><b>エイジレスセンター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出展企業ごとの紹介動画の作成(令和2年度上半期)</li> <li>・オンライン団体見学の実施(令和2年度上半期)</li> </ul>	<p>(成果)</p> <p>&lt;出展者数&gt;</p> <p>平成30年度 293社(計画 267社)</p> <p>令和元年度 305社(計画 300社)</p> <p>令和2年上半期 299社(目標 296社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 輸入住宅促進センター 102社(目標 101社)</li> <li>○ 大阪デザイン振興プラザ 34社(目標 31社)</li> <li>○ エコプラザ 94社(目標 93社)</li> <li>○ エイジレスセンター 69社(目標 71社)</li> </ul>	<p>(今後の目標及び取組)</p> <p>&lt;出展者数&gt;</p> <p>令和2年度 310社(中期計画 310社)</p> <p><b>輸入住宅促進センター(I H P C)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・w e b セミナー等のデジタルコンテンツの強化</li> <li>・新ゾーンの提案強化による新規出展獲得</li> </ul> <p><b>大阪デザイン振興プラザ(ODP)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主催セミナー等の開催による入所促進</li> <li>・デザインイベントの開催や個別支援強化など、入所企業の支援体制の強化</li> </ul> <p><b>エコプラザ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「デジタル」「SDGs」をテーマにしたオンラインセミナー、研究会の開催</li> <li>・オンラインを活用した団体見学会の誘致、出展者のプロモーション強化</li> </ul> <p><b>エイジレスセンター</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出展企業の製品紹介動画の作製、公開を行い、ビジネスマッチング機能を強化</li> <li>・コロナ対策のうえ見学会を積極開催しビジネスマッチングの機会を創出</li> </ul>												
成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標																			
出展者数	305	310																			
<p>【実施事項】</p> <p>4. 集客数の増加</p> <p>▶ 自主企画催事のPR強化</p> <p>▶ 空き区画や屋外イベントスペースの積極活用</p> <p>▶ 各部門連携企画による新たな客層の獲得</p> <p>【指標及び目標】</p> <table border="1" data-bbox="106 1961 744 2024"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>元年度実績</td> <td>2年度目標</td> </tr> <tr> <td>来館者数</td> <td>656万人</td> <td>363万人</td> </tr> </table>	成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標	来館者数	656万人	363万人	<p>(これまでの取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人気催事の定期開催や季節ごとの自主企画催事の開催</li> </ul> <p>【定期開催】トミカ、プラレール博、咲洲子どもEXPO等</p> <p>【夏季催事】昆虫だいぼうけん(令和元年度)、マンモス展(令和2年度)等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報企画室主導による積極的な情報発信</li> <li>・集客機能の高いテナントの広報強化</li> <li>・ファミリー向けHPの開設(令和2年度上半期)</li> <li>・マンモス展連携フォトラリー開催(令和2年度上半期)</li> </ul>	<p>(成果)</p> <p>&lt;集客数&gt;</p> <p>平成30年度 700万人(計画 705万人)</p> <p>令和元年度 656万人(計画 705万人)</p> <p>令和2年上半期 192万人(目標 137万人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンモス展 7万9千人</li> <li>・刀剣乱舞本丸博 1万9千人</li> <li>・アート&amp;てづくりバザール 1万7千人</li> </ul>	<p>(今後の目標及び取組)</p> <p>&lt;来館者数&gt;</p> <p>令和2年度目標 363万人(中期計画 705万人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対策の上、咲洲子どもEXPO、プラレール博、バンクシー展などの大型催事を開催</li> <li>・広報企画室と各部門の連携およびSNS、w e b 広告、デジタルサイネージの活用による宣伝強化、イベントの動画配信</li> </ul>												
成果指標(単位)	元年度実績	2年度目標																			
来館者数	656万人	363万人																			

団体名：アジア太平洋トレードセンター株式会社  
 所管局：経済戦略局

資料 3

令和2年度第2四半期の決算状況（損益計算書）

（令和2年4月1日～令和2年9月30日）

（単位：百万円）

	2年度中間 決算①	元年度中間 決算②	(参考) 元年度決算	(参考) 30年度決算	同時期決算比	予算比	
					前年比 ①-②	2年度中間 予算③	増減 ①-③
I. 売上高	2,418	3,171	5,919	5,898	▲ 753	2,291	127
II. 営業原価	1,426	1,781	3,760	3,383	▲ 355	1,394	32
<b>売上総利益</b>	<b>991</b>	<b>1,389</b>	<b>2,158</b>	<b>2,515</b>	<b>▲ 398</b>	<b>897</b>	<b>94</b>
III. 販売費及び一般管理費	291	392	836	836	▲ 101	380	▲ 89
<b>営業利益</b>	<b>700</b>	<b>997</b>	<b>1,322</b>	<b>1,678</b>	<b>▲ 297</b>	<b>516</b>	<b>184</b>
IV. 営業外収益	20	15	42	48	5	7	13
受取利息	1	5	8	12	▲ 4	1	0
補助金収入	6	6	12	11	0	6	0
雑収入	13	4	21	23	9	0	13
V. 営業外費用	52	54	106	174	▲ 2	51	1
支払利息	50	54	106	174	▲ 4	50	0
雑損失	1	0	0	0	1	0	1
<b>経常利益</b>	<b>668</b>	<b>958</b>	<b>1,258</b>	<b>1,552</b>	<b>▲ 290</b>	<b>958</b>	<b>▲ 290</b>
VI. 特別利益	0	0	0	355	0	0	0
VII. 特別損失	0	0	89	476	0	0	0
固定資産除却損	0	0	60	109	0	0	0
<b>税引前当期純利益</b>	<b>668</b>	<b>958</b>	<b>1,168</b>	<b>1,431</b>	<b>▲ 290</b>	<b>473</b>	<b>195</b>
法人税、住民税及び事業税	0	91	95	177	▲ 91	0	0
法人税等調整額	39	0	47	60	39	24	15
<b>当期純利益</b>	<b>629</b>	<b>867</b>	<b>1,024</b>	<b>1,193</b>	<b>▲ 238</b>	<b>449</b>	<b>180</b>

※百万円未満端数切捨て

団体名：アジア太平洋トレードセンター株式会社  
 所管局：経済戦略局

資料 4

令和2年度第2四半期の決算状況（貸借対照表）

（令和2年9月30日時点）

（単位：百万円）

	2年度中間決算 ①	元年度決算 ②	増減①－② (対元年度決算比)
<b>資産</b>	<b>28,027</b>	<b>28,506</b>	<b>▲ 479</b>
流動資産（現金預金）	7,652	7,815	▲ 163
流動資産（その他）	191	170	21
固定資産（有形固定資産）	19,299	19,628	▲ 329
固定資産（その他）	884	891	▲ 7
<b>負債</b>	<b>38,659</b>	<b>39,767</b>	<b>▲ 1,108</b>
流動負債	2,111	2,636	▲ 525
固定負債（長期借入金）	30,909	31,460	▲ 551
固定負債（その他）	5,638	5,671	▲ 33
<b>純資産</b>	<b>▲ 10,631</b>	<b>▲ 11,261</b>	<b>630</b>
資本金等	100	100	0
利益剰余金	▲ 10,731	▲ 11,361	630

※百万円未満端数切捨て

団体名：アジア太平洋トレードセンター株式会社  
 所管局：経済戦略局

資料5

令和2年度第2四半期の決算状況（部門別営業利益）  
 （令和2年4月1日～令和2年9月30日）

（単位：百万円）

	オフィス部門				商業部門				ホール部門				公共部門				ビルマネジメント部門				その他部門				合計			
	2年度 中間 決算	元年度 中間 決算	元年度 決算	30年度 決算	2年度 中間 決算	元年度 中間 決算	元年度 決算	30年度 決算	2年度 中間 決算	元年度 中間 決算	元年度 決算	30年度 決算	2年度 中間 決算	元年度 中間 決算	元年度 決算	30年度 決算	2年度 中間 決算	元年度 中間 決算	元年度 決算	30年度 決算	2年度 中間 決算	元年度 中間 決算	元年度 決算	30年度 決算	2年度 中間 決算	元年度 中間 決算	元年度 決算	30年度 決算
I. 売上高	1,219	1,231	2,465	2,404	229	277	528	581	111	636	986	951	471	497	989	991	384	508	921	935	2	19	26	34	2,418	3,171	5,919	5,898
II. 営業原価	0	0	0	0	12	24	49	70	23	304	384	382	14	14	27	36	806	850	2,123	1,712	570	587	1,176	1,179	1,426	1,781	3,760	3,383
<b>売上総利益</b>	<b>1,219</b>	<b>1,231</b>	<b>2,465</b>	<b>2,404</b>	<b>216</b>	<b>252</b>	<b>479</b>	<b>511</b>	<b>88</b>	<b>332</b>	<b>602</b>	<b>568</b>	<b>456</b>	<b>483</b>	<b>961</b>	<b>954</b>	<b>▲ 422</b>	<b>▲ 341</b>	<b>▲ 1,201</b>	<b>▲ 777</b>	<b>▲ 567</b>	<b>▲ 568</b>	<b>▲ 1,150</b>	<b>▲ 1,145</b>	991	1,389	2,158	2,515
III. 販売費及び 一般管理費	23	22	49	44	43	54	117	92	35	82	171	134	98	109	231	228	0	0	0	0	90	123	266	336	291	392	836	836
<b>営業利益</b>	<b>1,195</b>	<b>1,209</b>	<b>2,416</b>	<b>2,360</b>	<b>173</b>	<b>197</b>	<b>361</b>	<b>419</b>	<b>52</b>	<b>250</b>	<b>430</b>	<b>434</b>	<b>358</b>	<b>373</b>	<b>730</b>	<b>726</b>	<b>▲ 422</b>	<b>▲ 341</b>	<b>▲ 1,201</b>	<b>▲ 777</b>	<b>▲ 658</b>	<b>▲ 692</b>	<b>▲ 1,416</b>	<b>▲ 1,481</b>	700	997	1,322	1,678

※百万円未満端数切捨て

※管理部門（ビルマネジメント部門、その他部門）で発生する営業原価、販売費及び一般管理費については、営業部門へ配賦せずそのまま表示しております。